

一般質問

令和7年6月定例会

一般質問 ～13人の議員が 市政を問う～

一般質問とは？

皆さんの生活にかかわる問題について、議員が市に対して質問を行います。

※一般質問のタイトルおよび質問内容は質問者の責任において作成しています。

埴田 裕之 議員 P 5

田中 猛夫 議員 P 6

高澤 幹 議員 P 7

加藤 幸子 議員 P 8

角田 喜和 議員 P 9

高野 佳美 議員 P 10

福島 丘泰 議員 P 11

田村なつ江 議員 P 6

茂木 弘伸 議員 P 7

須田 勝 議員 P 8

山内 崇仁 議員 P 9

中澤 功史 議員 P 10

後藤 弘一 議員 P 11

一般質問の詳しい内容は、会議録検索システムまたは議会放映システムをご覧ください。各議員のタイトル下の二次元コードからご覧いただけます。

質問 高齢者のワクチン接種
若者世代の予防接種補助は評価する。高齢者のインフルエンザワクチン接種の自己負担額1500円を吉岡町・榛東村と同額の1000円に引き下げる考えは。
育都推進部長 ワクチンの値上げにより平成28年度から自己負担額を1500円に引き上げました。現段階で見直しは考えていません。
質問 肺炎は死因第5位であり、肺炎死亡者の95%が65歳以上である。肺炎球菌ワクチン接種は65歳到達時に自己負担2000円で実施している。接種後、予防効果が低下する5年後を目安に、再接種を希望する市民に市独自の補助を。
育都推進部長 定期接種のほか任意接種の独自助成も行っています。幅広く負担軽減に取り組んでおり、現段階で見直しは考えていません。
市民生活を守る条例の整備
質問 住宅地に葬祭場や遺体保護・安置施設の建設による市民と事業者のトラブルを防ぐため、施設の建設を許可方式とする条例の整



埴田 裕之

高齢者福祉の充実と
市民生活の安心安全のために



高齢者への手厚い支援を提案しています
長寿の街、渋川を目指そう！

備が必要と考えるが市の見解は。
市民環境部長 まちづくり条例の策定については、その必要性を含め先進地の事例も確認しつつ、慎重に検討していく必要があります。
質問 住宅地に遺体安置施設を建設する計画があったが、地元住民の反対を事業者が尊重し断念した。建設を制限する条例の整備を期待する市民に対する副市長の見解は。
副市長 市が独自に条例を制定し、そのような施設の建設や事業を一律に規制することは、慎重に判断すべきであると思います。



田村なつ江

市民の生活環境を優しく



農業振興

質問 新規就農者の支援には、要件のハードルの低い補助事業が必要と考えるが、今後の取り組みは。

産業観光部長 他市の先進事例などさまざまな情報を収集し、農業者が活用しやすい補助事業を研究していきます。

帯状疱疹ワクチン接種

質問 接種費助成は丁寧な説明が必要。令和6年までの取り組みは。

育都推進部長 令和4年10月1日から、50歳以上の方を対象に重症化を予防するための任意接種の費用を一部助成しています。

安全な水

質問 P F A S対策は「応急的対策」と「恒久的な対応」の二本立てで進めていると思うが状況は。

上下水道局長 応急的な対策として、一部地域の配水区域切り替えと他の配水池からの補水を計画しています。恒久的な対応は、策定中の基本計画で検討しています。

質問 物価高騰は続いており、厳しい経済状況に置かれている市民



小規模農家への助成を

生活を守る公平な手段として、水道の基本料金減免の継続を。

上下水道局長 物価高騰等の状況は十分承知しており、昨年度より

期間は短縮しましたが、今年度も水道料金の減免を実施しています。

真壁調整池のカワウの環境被害

質問 カワウが営巣している松の木を伐採し、モニタリングも行っているが、今後の取り組みは。

市民環境部長 現在、カワウの飛来はありませんが、次の営巣期を迎える際には定期的な現地確認を行い被害の防止に努めていきます。



田中 猛夫

市政運営について

社会体育施設の整備

質問 市民が利用する体育館の管理および利用上の問題点は。

育都推進部長 社会体育施設の管理は渋川市まちづくり財団が行い、問題は、各館共に空調が整備されていないことです。

質問 市民体育館は、老朽化により利用できなくなる可能性が高い。建て替え、改修や廃止等、方針は。

育都推進部長 周辺の社会体育施設や学校体育施設の利用も考慮しながら、今後の施設の在り方について検討していきます。

質問 中村緑地公園は、平成29年から暫定的な活用が続いている。整備計画や市民の要望を踏まえ、どのような方針で整備するのか。

建設交通部長 建設費の高騰等により、現時点で大規模整備は困難な状況です。今後は、簡易的な設備で利用者ニーズを検証できる社会実験を行いたいと考えています。

情報管理

質問 市長による市民の個人情報漏えいに関して、市職員に説明し、

適切な事務執行の指示を行ったか。

副市長 コンプライアンス推進委員会の結果を受け、令和7年2月に個人情報の取り扱いについての周知を全庁内に行っています。

質問 個人情報情報は、業務上必要なくなれば廃棄しなければならない。

副市長 副市長不在当時、総合戦略部長として全庁に関わる案件の事務を行っていた際の会議資料は、現在もその必要性があり、自身の責任により保管し所有しています。



老朽化が著しい市民体育館



一般質問

※通級指導教室：子どもの自立を目指し、障がいによる困難を改善・克服するため、一人一人の状況に応じた指導を行う場
 ※インクルーシブ教育：障がいや病気の有無などに関わらず、同じ環境で共に学び合う教育



茂木 弘伸

蛍光灯問題と 市の認知症対策



蛍光灯2027年問題

質問 蛍光灯の製造と輸出入が2027年末までに禁止され、市施設の照明のLED化が急がれる。

市地球温暖化対策実行計画の対象施設数と、LED化完了施設数、一部完了施設数は。

市民環境部長 対象施設数は347施設、LED化完了施設数は市立図書館など9施設、一部完了施設数は市本庁舎など86施設です。

質問 市施設のLED化はかなり遅れていると思うが、予算確保は。

市民環境部長 LED化の優先順位付けを行い、財政負担を平準化しつつ計画的、効果的に導入していくことが必要と考えています。

質問 蛍光灯問題と公共施設の再編は関連していると考えます。公共施設再編の検討状況は。

総務部長 公共施設等総合管理計画により、施設の再編、縮減を進めています。公共サービスの維持と施設の適正配置のため、全庁を挙げて検討を進めていきます。



認知症による徘徊対策に
靴底型GPS端末の活用を

認知症対策

質問 認知症による行方不明者の位置情報を把握するためのGPS

福祉部長 令和7年4月末での利用者数は20人で、GPS端末を利用して、発見・保護された実績は、令和6年度で延べ12人です。

質問 本人の情報を登録した二次元コードを衣類に貼り、行方不明時の早期発見に活用する考えは。

市長 GPS端末や二次元コードは効果的であると考えられ、これらを活用して、認知症の人の見守りを進めていきたいと思っています。



高澤 幹

住む人すべてのしあわせを 育むまち渋川市



学校環境・子育て支援

質問 児童生徒が犯罪などから自ら身を守るために「嫌だ」と言える

「子どもの権利」をどう守るか。

教育部長 誰でも相談しやすい環境や関係づくりに努め、SOSの

出し方、助けが必要な状況や理由を説明できる態度を養っています。

質問 すべての小中学校に通級指導教室を設置する考えは。

教育部長 インクルーシブ教育の

考えの下、必要な支援があることを前提に、通常学級の中で得られる経験も非常に大切と考えます。

質問 災害発生時、学校から帰宅困難な児童生徒への対応は。

教育部長 子どもの安全を確保しつつ、保護者に迎えを依頼します。特に小学校では帰宅困難な状況に

備え引き渡し訓練を行っています。

質問 病児病後児保育施設「みつばち保育園」の周知方法は。

育都推進部長 「しぶかわ子育て応援ナビ」等で周知をしています。また、みつばち保育園からも市内関係施設へお知らせしています。

災害発生時の対応

質問 避難所開設に必要な鍵や運営ボックスは市役所に保管されて

いる。防災時に職員が迅速に運び出し設置することは本当に可能か。

情報防災部長 避難所開設に必要な運営ボックス等の運搬については、平時から準備や訓練を行い、

迅速な対応に備えています。

質問 防災時の通信手段の確保は。

情報防災部長 災害時の優先電話を40回線登録しています。今後も、

災害時に必要な通信機器の充実について研究していきます。



病児・病後児保育をする
「みつばち保育園」



須田 勝

昭和時代に再生



どうする限界集落

質問 高木市政は「渋川再生」を公約に平成29年にスタートした。8年前と現在の限界集落の状況と、その対応は。

総合戦略部長 65歳以上の人口割合は増えていますが、社会的共同生活の維持が困難な集落はまだないと考えています。課題解決には、地域住民などとの連携・協働が不可欠なため、対話を通じ、持続可能な地域づくりを進めていきます。

空き家対策の現状

質問 8年前と現在の空き家件数の状況、現在の空き家対策は。さらに今後の対策はどうするのか。

市民環境部長 全国的に空き家の件数は増加しており、本市では空家等対策計画に基づき、所有者に対する意識啓発や空き家バンク制度による流通促進など、空き家の適正管理の確保と利活用について総合的に対策を推進していきます。

中学校の部活動の一元化

質問 市内9中学校の部活動の種類と所属人数は。



夢をかなえる中学校部活動

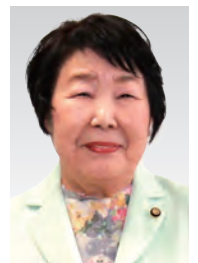
教育部長

9校で14の運動部と2つの文化部があり、部活動に所属する人数は1286人で、所属率は約80%です。内訳は運動部が1035人、文化部が251人です。

質問 生徒の夢を実現する部活動の在り方として、市内9中学校の部活動の一元化に向けた考えは。

教育長

今後、「部活動地域展開」として地域スポーツ団体や文化芸術団体等と協力し、さまざまな課題を解決しながら、子どもが興味関心を持った競技や文化芸術活動に取り組める環境整備を進めます。



加藤 幸子

浄水器設置補助制度で

市民を守れ



質問 発がん性が指摘されるPFASが、有馬配水池給水区域内で暫定目標値である50ナノグラム／ℓに近い数値で検出されているが、市民の健康は守られるのか。

上下水道局長 国が定める暫定目標値以内ですので、飲用できる水として提供しています。給水が可能な水でありますので、過度な心配は必要ないものと考えています。

質問 PFAS汚染数値が高い9号井を廃止し、PFAS汚染数値が高い南部学校給食共同調理場や子ども施設の施設に給水車を出すべき。また、早急にPFAS汚染ゼロの給水管に切り替えるべきでは。

上下水道局長 給水管の切り替えは配管の経路から難しいですが、9号井の停止については、補正予算等で対策を準備しています。国が定める暫定目標値以内で推移している間は、給水車での対応は考えていません。

質問 配水系統の切り替えで一部地域は改善したが、残る約3500世帯を対象に家庭用浄水器の設置補助制度をつくり、PFAS汚染から市民の健康を守るべきでは。

市長 代替水源による対策を早急に進めています。一定の時間がかかるため、国が定める暫定目標値を超過した場合は、浄水器等の補助を行う体制としています。

質問 住民検診を行い、希望者の血中濃度などを調べるべきでは。

上下水道局長 国内では、血液に含まれるPFASの成分が健康に与える影響への知見がまだ蓄積されていないことから、血液検査の実施は予定していません。



浄水器購入・設置の補助金を

一般質問



山内 崇仁

渋川市の魅力を発信



学校施設の充実

質問 学校体育館の空調対策の参考にするとしていた、伊香保世代間交流館に設置したスポッツアーの検証は。

教育部長 体育館では複数台必要でサイズも大きく、体育活動の妨げとなり、ダクト工事も必要なため体育館へのスポッツアーの設置は難しいとの検証結果です。

質問 空き教室の利活用の方法は。

教育部長 各校の実態に応じ教科指導や個別学習室等に利活用しています。今後、児童生徒の問題解決能力の育成のため、児童会や生徒会による利活用を検討します。

観光事業について

質問 路線バスフリー乗車券「渋川伊香保エリアパス」の利用者の拡大は、観光客の移動手段の充実につながるが、現在、対象を訪日外国人に限っている理由は。

産業観光部長 路線バスの複雑な運賃支払いの改善を求める訪日外国人の提案で導入したためです。
質問 鉄道等で来訪された方々に



国の重要文化財に指定される見込みの金井東裏遺跡

市内観光をしてもらう方策は。

産業観光部長 電動アシスト自転車「あじサイクル」の無料貸し出しを行うとともに、お薦めコースマップの配布も行っています。

金井東裏遺跡の利活用

質問 遺跡出土品の国重要文化財への指定が国の文化審議会から答申された。今後の取り扱い。

教育部長 保存個所を見学しやすくする工夫など利便性向上に向けて検討を始めます。また周辺の新たな遺跡情報の収集や、この地域の重要性の情報発信を進めます。



角田 喜和

水沢地区のバイオマス発電計画と水不足の心配



質問 伊香保町水沢地区に計画されているバイオマス発電の燃料は何か。また、1日の燃料使用量は。

建設交通部長 発電の燃料となる木質チップは、主に群馬県内の街路樹や公園などの剪定枝を使用すると聞いています。また、1日の

燃料使用量は、約100トンです。
質問 蒸気タービンによる発電は大量に水を使用する。水沢は日本三大うどんの観光地で、水の不足は死活問題だと心配する声がある。1日に何トンの水を使うのか。また、水が不足する心配はないのか。

上下水道局長 使用水量は1日当たり67トンの計画です。水源は現在、1日当たり62トン程の余力があり、受水槽を設置する計画であるため、夜間の受水により、賄える水量と見込んでいます。

質問 地元うどん街では、トラックの往来、騒音、燃料の臭いの発生などを心配する声が出ている。市として住民の声に耳を傾け、住民の立場に立った対応をすべきと考えるが市長の見解を求める。

市長 水沢という観光地においてこういった事業は心配であります。地域の理解が得られなければいけないという事は考えておりますが、事業の内容をしっかりと把握するため、説明を受けたいと思います。

エアコン購入・設置費用助成を

質問 高齢者世帯への助成、生活保護世帯への保護費加算の考えは。

福祉部長 エアコンの助成に限らず、高齢者の暑さ対策の研究を進めます。また、生活保護制度は全国統一の基準下で運用されており、独自の加算はできないと考えます。



日本三大うどんの街にバイオマス火力発電所はいらない



中澤 功史

持続可能な渋川を創ろう



未来を創ることもたちの学び

質問 小中学校での指導の充実に
おけるICT端末の活用状況は。

教育部長 端末を通して自分の考
えを大型電子黒板に一覧で表示し
て説明したり、互いの考えを比較
し学びを深めています。

質問 特別支援学級における指導
内容・指導方法の工夫の状況は。

教育部長 医療の診断や心理検査
の結果、専門家の助言等を基に、
支援が必要な子ども一人一人の実
態を把握し、個々に応じた適切な
指導支援の計画を作成しています。
質問 市と市内の高校との連携の
現状と今後予定される取り組みは。

教育部長 連携推進会議開催のほ
か、各校の広報活動、高校生の力
をまちづくりに生かす取組等で連
携しています。情報発信支援に市
のデジタルツールを活用予定です。

地域を担う市内産業の支援

質問 中心市街地である渋川駅周
辺への居住誘導に向け、住む人・
転居する人・商工業者のニーズに
合った事業が必須。その考えは。



総合戦略に基づく計画的な
事業の実行を求めています

副市長

中心市街地の位置づけの
要素に、都市機能の集積がありま
す。コンパクトなまちづくり、居
住誘導区域定住への取り組みを全
庁横断的に進めていきます。

質問 「農地の維持管理」と「農業
の担い手の確保」が喫緊の課題。

農地の集積・優良農地の維持、生
産組織化・法人化の取り組みは。

産業観光部長

地域で農地の維持
管理に取り組む活動の支援、担い
手不足等の対応に、農地の基盤整
備と集積を進め、効率化に資する
スマート農業の推進を検討します。



高野 佳美

新たな財源確保と 観光戦略



質問 観光振興の財源として、宿
泊税の目的や使途、必要性等を踏
まえた導入の検討状況は。

産業観光部長 現在の伊香保温泉
は、コロナ禍により激減した観光
需要からの回復途中であることか
ら、宿泊税に関する県の動向の把
握や、導入した自治体の状況につ
いて研究しています。

質問 伊香保温泉の課題認識は。

産業観光部長 共生社会推進の観
光地づくりを課題ととらえ、取り
組みの一つとして、昨年度から観
光施設における心のバリアフリー
推進事業を実施し、宿泊事業者向
けのセミナーを開催しています。

質問 空き旅館の放置リスクへの
対応と法制度を活用した改善は。

市民環境部長 空き旅館について
は、空家等対策の推進に関する特
別措置法に基づき、所有者自らの
改善を促し、適正管理を推進して
いきます。

質問

空き旅館を一時的に市が所
有し、再投資、事業化する「PRE
E(公的不動産)戦略」の検討は。



伊香保温泉の景観を守るためには

産業観光部長 PRE戦略は、地
域再生と地域活性化に大きく寄与
することとされますので、研究
を進めていきます。
質問 長期滞在を促すワーケーシ
ョン施設の誘致や、今後の観光ピ
ジョンとして、多言語対応・デジ
タル化・ナイトタイム観光などの
具体的施策を導入する計画は。

産業観光部長 伊香保温泉におけ
る多言語化対応等の施策は、近年
多様化している観光スタイルに対
応するものです。今後、観光協会
と連携し進めていきます。

一般質問



後藤 弘一

学校は安心安全な場所



学校生活の安全確保対策

質問 東京都の立川市の小学校へ不審者が侵入し、教職員に危害を加えた事件を受け、渋川市教育委員会が行った不審者対策は。

教育部長 子どもの命と安全を第一に考え、危機管理マニュアルを基にした登下校の安全確保や不審者侵入への危機管理体制の再確認と見直しを各校園に指示しました。

安心安全な給食の提供

質問 米不足や価格高騰は、学校給食の安定供給に影響はあるか。

教育部長 給食費は物価高騰により改定していますが、児童生徒は全額公費負担としています。主食は群馬県学校給食会から購入しており、価格は前年度に示されるため年度途中での影響はありません。

質問 給食でコンニャクの消費拡大を推進する献立の工夫を。

教育部長 コンニャクを使用した多くの献立を学校給食で提供し、その魅力を全国にも伝えていきます。

児童生徒の学力と学習

質問 全国学力・学習状況調査が



学校での不審者対応訓練

一部オンライン方式で行われたことで、生徒の戸惑いはなかったかと。

教育長 各校での事前指導により、学校から戸惑いや混乱の報告はありません。オンライン方式の定着に向け課題等を学校に確認します。

安心安全な生活の確保と維持

質問 車両がすれ違える待避所の確保が望まれる市道大淵伊熊線の道路改良の進捗よく状況は。

建設交通部長 待避所設置に向け、令和6年度は測量作業に着手しました。今年度は用地の買収を行い、次年度以降、工事を実施します。



福島 丘泰

笑顔あふれる渋川のために



消滅可能性都市からの脱却

質問 これまで進めてきた人口減少対策の取り組みと今後の対策は。

総合戦略部長 子育て環境の充実や移住定住支援、共生社会の実現などに力を入れてきました。今後は市民と課題を共有し、共創して地域課題の解決や市の魅力向上の取り組みなどを検討していきます。

質問 人口構造の変化等による自治会等の地域社会組織の現状は。

市民環境部長 高齢や単身を理由とする脱退や新規加入の停滞など、自治会への加入者が減少しており、運営や活動に影響が生じています。

質問 地域社会の維持における祭礼など地域文化の役割と、地域文化の維持・継承への取り組みは。

教育部長 コロナ禍による活動休止を乗り越え、再開とともに祭礼時以外の公演やワークショップ等、伝統文化の披露・継承が進んでいます。市は各団体の課題やニーズを把握し、支援につなげます。

学校式典における公民館活用

質問 学校体育館の空調設備の整備状況と今後の対応は。

教育部長 エアコンのほか大型扇風機等の備品設置も含め検討中で、学校の適正規模・適正配置の状況を見極めながら進める予定です。

質問 式典等の学校行事は体育館で行わなければならないのか。卒業式は寒い体育館に代わり公民館等のホールで実施する考えは。

教育長 友や先生と一緒に過ごした学び舎でこそ、卒業式を迎えるべきだと考えており、一番教育的価値があるところで実施すべきだと思います。



八木原諏訪神社の太々神楽と練習風景
地域文化の継承を